

関連が深く、多方面の連携が必要

液肥の課題・資源・取り組み

地域の課題・資源・取り組み

地域課題

液肥の認知度の低さ

液肥の利用技術・利用方法

YBECの未利用液肥の処理コスト

高齢化・担い手不足

鳥獣被害・耕作放棄

地域資源



廃棄物を肥料化できる施設 (YBEC)

もみ殻・稲わらetc..
他のバイオマス

有機質肥料

バイオガス

農地・特産物

移住者・就農者

観光資源・自然資源

鳥獣被害・耕作放棄

とりくみ

手順書の作成・利用モデルの確立

液肥ステーションの設置

液肥の品質向上

液肥利用農産物認証制度の創設

イベントやPR事業

液肥農産物の学校給食での使用

散布技術・利用方法の改善

液肥利用で排水処理電力削減

人材育成

担い手 (支援者)

JA京都 JA京都中央
JA京都市

畜産農家
食品会社

京都市・南丹市
亀岡市・京丹波町

市民
消費者

担い手農家
液肥利用
協議会

若い農業
者組織

大学・研究機関

金融機関

目標

液肥の全利用
農業のコスト削減

野菜や家庭菜園
での液肥利用

余剰電力熱周
辺地区へ供給

液肥利用のモデル
地区へ

液肥農産物の
ブランド化・知名度アップ

廃棄処理コストの削減

環境負荷の低減

就農人口の増加

ありたい未来

持続可能な農業・畜産業

資源・経済の循環

農業で生計が立てられる地域

農地の保全

地域電力による持続可能電気

エコソーリズム食・体験型観光

地域の産業や自然資源、それにかかわる人などすべての資源を生かす地域